

地域にとって なくてはならない存在へ

私たちは、小売業が担うべき地球環境保全の責務を理解し、環境負荷低減のためのさまざまな取り組みを行っています。また、ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを通じて、地域にとってなくてはならない存在を目指しています。

ダイバーシティを推進

ミニストップは働きやすい職場環境の構築に向け、2016年より、トップダウンによる意識改革を推進する、管理職を対象としたイクボス[※]の養成を行っています。これにより営業現場や本部従業員に対しても「労働時間の長さより、生産性の高い仕事が重要」という意識改革を図っています。今後も、多様な人材が多様な働き方を選択できる制度の整備や取り組み、人材育成など総合的かつ継続的なアプローチによりダイバーシティを推進し、従業員一人ひとりの能力を生かし組織の力の最大化を図っていきます。

※ 職場の部下・スタッフのキャリアと人生を応援し成果を出しつつ、自らが仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)。



人事部
採用・店舗労務管理チーム
マネージャー
木村 直子

着実に進む FSC[®] 認証木材 活用店舗出店



ミニストップは、国産FSC[®]認証木材を活用した店舗の出店を進めてきました。2009年に1号店が完成、2014年2月末までに100店舗の目標を達成しました(2021年2月末現在累計286店舗)。FSC[®]認証木材による店舗建設は、従来の鉄骨工法に比べ、CO₂を約33%削減、工期を約10日短縮できます。

また新たな取り組みとして2018年1月、国内外の商業施設初となる国産FSC[®]認証木材を使用したリユース店舗を埼玉県深谷市に開店しました。同じ大きさの店舗を再利用する場合、柱や梁など約73%の木材の再利用が可能です。なお土台や間柱、筋交いには新しい木材を使用し、強度を確保しています。

私たちは環境保全活動の一環として、今後もFSC[®]認証木材を活用した店舗開発を進めていきます。

https://www.ministop.co.jp/corporate/eco_social/environment/sustainable.html

※ FSC[®] (Forest Stewardship Council / 森林管理協議会) : 森林環境保全に配慮し、地域社会の利益にもかない、経済的にも継続可能な形で生産された木材を認証する国際的な会員制の非営利組織。この世界的に認証されたFSC[®]マークが入った製品を使用することにより、世界の森が健全に保たれ、地球環境を守ることにつながる。

お客さまとともに 取り組む環境活動

ミニストップは、従来取り組んできた持続可能なコーヒーの調達に向けた取り組みをより一層推進するため、2020年のリニューアル時に使用するコーヒー豆を「サステナブル・コーヒー・プロジェクト」にて調達した豆に変更しました。

イオンは、自然資源の持続可能性と事業活動の継続的な発展との両立を目指しています。これまで取り組んできた第三者認証(国際フェアトレード認証、レインフォレスト・アライアンス認証など)による原料調達を拡大するとともに、生産者や労働者の方々が抱える社会課題を解決し、コーヒーの持続可能な調達を実現することを目的とした「サステナブル・コーヒー・プロジェクト」を立ち上げました。このプロジェクトではベトナムなど現地の生産者の事情を考慮しながら地域の関係者の方々と連携し、4C認証^{※1}に必要なコーヒー栽培技術の伝授や、効率的かつ持続可能な営農指導などの取り組みを推進していきます。ミニストップもイオングループの一員としてこのプロジェクトに参加しています。国内ミニストップにてレジで注文するコーヒーはサステナブル・コーヒー・プロジェクトで調達したコーヒー豆に変更^{※2}、自然資源の保持と事業活動の継続的な発展との両立を図っています。

※1 4C認証(The Common Code for the Coffee Community) : ドイツのケルンに拠点を置く「4C Services GmbH」によって運用されているコーヒーの持続可能な生産と加工のための認証システム。認証には、経済・社会・環境の3つの厳しい基準を満たすことが求められている。

※2 高速道路パーキングエリア、サービスエリアなど一部店舗はフェアトレードコーヒー。

次世代を担う 子どもたちを支援

花の輪運動

ミニストップは1991年から、小学校に花の苗を贈る「花の輪運動」に協賛しており、店頭募金と土曜日のソフトクリーム売り上げの1%を合わせて、ミニストップ出店エリアの小学校に毎年抽選で花の苗を贈っています。30年目を迎えた2020年には、2,077通の応募の中から厳正な抽選により、全国500の小学校に各300株の花の苗を贈り、協賛開始から延べ1万6,234校、427万株の贈呈となりました。

https://www.ministop.co.jp/corporate/eco_social/contribution/hananowa/



チャイルドインターンシップ

ミニストップでは、小中学校の生徒さんを対象とした職場体験学習の一環として「チャイルドインターンシップ」を実施しています。

子どもたちが地域社会の一員であることを実感し、働くことの大変さを体験するとともに働いている方々への感謝の気持ちを持ち、地域の方々との交流を深めることなどを目的としています。未来ある子どもたちの社会経験、将来への希望や進路などに少しでもつながることを願い、この活動を推進しています。

https://www.ministop.co.jp/corporate/eco_social/contribution/internship_child/